

令和4年度（3学期）努力目標及び学校内部評価（教務）					
努力点	ルールを守り、礼儀正しくあいさつができる生徒	自ら学び・考え、主体的に行動ができる生徒	思いやりを持ち、他者と協働ができる生徒	地域産業の発展に貢献できる生徒	その他
	(1)学校生活の円滑な運営 (2)単位未習得者指導の徹底 (3)中途退学対策諸問題への取り組み	(1)キャリアパスポートの実践研究 (2)新学習指導要領の実施にともなう、評価方法検討。	(1)行事の効率的な企画運営 (2)朝学の実践研究	(1)PTA活動の活性化 (2)情報技術の活用	(1)諸公簿の記入・管理の徹底 (2)内規に関すること (3)ICT機器の管理
実践事項	(1)職員からの要望・困り感を吸い上げることで、円滑な学校運営に繋がると思い、実施している。 (2)具体的に行動できてはいないが追認考査の申し込み方法等を工夫して、追加認定できるように取り組んでいる。 (3)教務でどういったことができるか、今後話し合う。	(1)初回キャリアパスポート実施日には、HR担任に資料を提供して取り組んでもらうことができた。 (2)各教科・学科で検討会を行い、課題点を出し合ってもらいが、1年を通して実施してみないと、見えてこない部分もあるかと思われる。	(1)効率的に行事を企画運営できるように、生徒掌握はHR担任か教科担任かを明確にしていきたい。 (2)普通科目の内容に+αして、より充実できるよう工夫している。	(1)新型コロナウイルス感染症が落ち着いてくれば、以前のような活発なPTA活動が取り戻せると思われる。 (2)GIGAスクール・沖縄教育DXについて理解を深め、取り組むべき内容を整理する。	(1)新入生から、諸公簿の様式が変わる部分があり、検討と注意が必要である。 (2)本校の実情に合わせて内規を整理している。 (3)ICT機器の特に周辺機器の管理に注意を注ぎたい。
	(1)円滑な学校運営・行事運営につなげるよう話合いの時間を確保。 (2)追認考査に積極的に取組まない生徒の指導。 (3)学籍係で、転学等の説明を行っている。	(1)キャリアパスポートの実践研究取組強化。 (2)指導要録の特別活動の記録について、検討。	(1)農業祭では生徒同志が協働できた。 (2)担当者の負担。	(1)PTA会員研修を3年ぶりに実施した。農業祭や校内マラソン大会において、保護者が協力的である様子に生徒も安心感がある。 (2)一人一台端末の利用拡大。	(1)生徒の特別活動を適正に評価できる体制。 (2)生活指導や教科指導で不都合な点を改善。 (3)ICT機器の効果的な活用。
	(1)多くの生徒が学校生活を円滑に送ることができている。 (2)卒業に向けて、多数の生徒に対して保留単位を取得させた。 (3)	(1)キャリアパスポートに年間を通して取り組めた。 (2)特別活動の評価について、とりまとめができた。	(1)始業式・卒業式等の取り組みが効率的に行われた。 (2)とても良い取り組みなので、多くの職員で分担しながら継続したい。	(1) (2)一人一台端末について、教員が授業に取り入れられるよう取り組んだ。	(1)1年生の生徒指導要録に関して検討した。 (2)生徒指導に関して、学校の現状に合わせて内規を変更した。 (3)各部所や使用者個人で、管
評価基準	5 全体の9割以上できている 4 全体の7割以上できている 3 全体の5割以上できている 2 全体の3割以上できている 1 全体の3割以下である				
	1学期 目標到達度 (3)	1学期 目標到達度 (3)	1学期 目標到達度 (4)	1学期 目標到達度 (3)	1学期 目標到達度 (3)
	2学期 目標到達度 (3)	2学期 目標到達度 (3)	2学期 目標到達度 (4)	2学期 目標到達度 (4)	2学期 目標到達度 (3)
	学期末 目標到達度 (4)	学期末 目標到達度 (4)	学期末 目標到達度 (4)	学期末 目標到達度 (4)	学期末 目標到達度 (4)
反他の省	○各部・HR担任・各部所で協力し合って学校運営に取り組んでもらっていて、うまく行っている部分が多いと思われる。				
次年度の課題	○単位保留懸念者・単位保留者の指導に取り組む。 ○朝学の取り組み強化（名前を含めて文字を丁寧に書かせたい）			要望 ○行事の実施要項提示を早めに行ってほしい。 ○提出期限の厳守・出席入力とその都度 ○もっと情報共有できるシステムづくり	

令和4年度（3学期）努力目標及び学校内部評価（募集部）

		ルールを守り、礼儀正しくあいさつができる生徒	自ら学び・考え、主体的に行動ができる生徒	思いやりを持ち、他者と協働ができる生徒	地域産業の発展に貢献できる生徒	その他
努力点		(1)体験入学の積極的開催 (2)中学校主催先輩に学ぶ会への参加 (3)中学校訪問			(1)中学校主催高校説明会への参加 (2)中農だよりの発行	(1)入試業務の円滑な運営 (2)中学校進路担当へ情報提供
	1学期	(1)中3対象体験入学の実施（1回目） に向け準備中。中学校への周知。 (2)中学校主催先輩に学ぶ会への参加 1学期は7中学校に生徒を派遣 (3)中学校訪問実施（5月）29校訪問			(1)高校説明会、1学期11中学校へ参加 5月1校、6月2校、7月8校 中城中学校出前講座（熱資、食品） (2)中農だより4回発行。中学校、保護 者、地域へ生徒の活躍をPR。配布先： 中学校29校、うるま市内公民館63カ所	(1)入試事務分掌の係り割当作成中。入 試企画委員会発足に向け計画(推薦・一 般入試) (2)進路指導者説明会の実施準備(10/5 水)、体験入学（8/18木）申込み、中学 校への学科情報の発信方法を検討中
実践事項	2学期	(1)中3対象体験入学の中学校への周知、 実施41校参加（8月第1回169名、第2回 161名参加）。計画的に開催できた。 (2)中学校主催先輩に学ぶ会への参加 2学期は4中学校に生徒を派遣			(1)高校説明会、2学期7中学校へ参加 9月6校、10月1校 (2)中農だより3回発行。中学校、保護 者、地域へ生徒の活躍をPRすることが できた。	(1)入試企画委員会(第1～4回) ・推薦、一般入試に向け計画的に準備 を進めることができた。 ・ABC採点研修会実施し、情報共有に つながった。 (2)情報提供に努めた。 ・進路指導者説明会(10/5水) ・体験入学（10/19水）HP掲載 ・入試募集要項(配布、HP掲載)
	3学期					
評価基準		5 全体の9割以上できている 4 全体の7割以上できている 3 全体の5割以上できている 2 全体の3割以上できている 1 全体の3割以下である				
	1学期	目標到達度（ ）	1学期 目標到達度（ 5 ）	1学期 目標到達度（ ）	1学期 目標到達度（ 4 ）	1学期 目標到達度（ 3 ）
	2学期	目標到達度（ ）	2学期 目標到達度（ 5 ）	2学期 目標到達度（ ）	2学期 目標到達度（ 4 ）	2学期 目標到達度（ 4 ）
	学期末	目標到達度（ ）	学期末 目標到達度（ ）	学期末 目標到達度（ ）	学期末 目標到達度（ ）	学期末 目標到達度（ ）
のそ 反の 省他	<ul style="list-style-type: none"> ・中学2年生対象体験入学に向け計画的に準備を行う。 ・次年度に向け体験入学の開催時期、方法について検討を行う。 ・出前授業の再開に向け、実施計画を行う。 					
の次 課学 題期	<ul style="list-style-type: none"> ・入試業務に向け、各係と連携し計画的な取り組みを行う。（総務係） ・中農公式インスタ立ち上げに向けルール作りも含め検討中。（広報係） ・次年度版学校紹介パンフレット・ポスターの作成（広報係） 				要望	

係		令和4年度（3学期）努力目標及び学校内部評価（進路指導部）				
努力点	ルールを守り、礼儀正しくあいさつができる生徒	自ら学び・考え、主体的に行動ができる生徒	思いやりを持ち、他者と協働ができる生徒	地域産業の発展に貢献できる生徒	その他	
	時と場所と目的に応じた身なり、言葉遣いと挨拶の指導。	様々な情報を取捨選択し、自分の進路を選択する能力を育成する。	担任やチューター、進路指導部職員等との連携を徹底し、コミュニケーション能力を育成する。	資格・検定取得を目指す生徒の指導		
実践事項	一学期 進路室への入室時の身なり指導や挨拶指導。	①進路オリエンテーションでの実施やteamsを活用した進路情報、進路活動状況の提供を行っている。 ②校内外進路ガイダンスなどを通して、進路選択の機会を提供している。	①teamsを通して、生徒の進路活動状況等の情報提供を全職員に行っている。 ②進路指導委員会を通して、進路未定者への手立てを検討し、情報の共有化を図っている。	講座等の呼びかけと履歴書、志望理由書指導の実施。		
	二学期 一学期の実践を継続中。	一学期の実践に加え、面接指導を生徒自らの計画して練習できるように指導した。	一学期の実践に加え、各学科との連携を図り、生徒全員の指導を図っている。	①一学期の実践を通して進路決定者が増えているので、残りの進路未定者へ手厚い指導が充実してきている。 ②放課後の面接指導を計画的に指導した。		
	三学期 一学期からの実践を継続できた。	①県外職場見学（介護系）への参加 ②2学期までのガイダンスに加え、看護学ガイダンスへの参加	一学期からの実践に加え、各学科との連携を更に図り、生徒全員の指導を実践できた。	一学期からの実践を通して、進路決定率が9割を超えた。残りの進路未定者に対しても最後まで指導を徹底している。		
評価基準	5 全体の9割以上できている 4 全体の7割以上できている 3 全体の5割以上できている 2 全体の3割以上できている 1 全体の3割以下である					
	1学期 目標到達度（4）	1学期 目標到達度（4）	1学期 目標到達度（3）	1学期 目標到達度（3）	1学期 目標到達度（ ）	
	2学期 目標到達度（4）	2学期 目標到達度（4）	2学期 目標到達度（4）	2学期 目標到達度（4）	2学期 目標到達度（ ）	
	学期末 目標到達度（5）	学期末 目標到達度（4）	学期末 目標到達度（4）	学期末 目標到達度（4）	学期末 目標到達度（ ）	
反省	①大学受験模試を企画したが参加者が0人だった。 ②正社員を希望しない就職希望者への指導（生徒、保護者）が難しかった。					
次学期の課題	①農場部と連携を取り、チューター制度を更に強化していきたい。 ②提出書類（就職、進学）の簡素化			【要望】 ①就職支援員が2名体制だったことから1学期～夏休みの指導体制が充実していた。次年度以降も維持して欲しい（管理者）。 ②進路指導部はチューターから外して欲しい。進路全体の仕事に専念させて欲しい（農場部）。 ③2年からチューター制を導入できないか？南農が導入しており、就職決定率を20ポイント向上させたようです。 ④生徒用インターネットの接続やシュレッダー等の導入もあり、業務を円滑に行えました。本当にありがとうございました（LAN係&PTA事務）		

令和4年度（3学期）努力目標及び学校内部評価（生徒指導部）					
努力 点	ルールを守り、礼儀正しくあいさつができる生徒	自ら学び・考え、主体的に行動ができる生徒	思いやりを持ち、他者と協働ができる生徒	地域産業の発展に貢献できる生徒	その他
	①身なり指導の徹底を図る。 ②自発的に挨拶ができる態度の育成を図る。 ③スマホマナーの向上を図る。	①TPOに応じた制服の着こなしを自ら判断できる生徒の育成を図る。 ②学校の発展のための校則について、自ら考え行動できる生徒の育成を図る。	①交通安全の意識を高め、事故防止に努める生徒の育成を図る。 ②他者と協同し、安心できる授業環境を整備する力の育成を図る。	①勤怠指導を通して、時間を自ら管理できる生徒の育成を図る。 ②職員室等への入退室の挨拶の徹底を図る。	①薬物・禁煙指導の徹底
実 践 事 項	(1) ・毎月の身なり指導週間を活用し、身なり指導を行った。 ・生徒指導部便り、身なり指導の結果を随時職員へ報告した。 ・身なり違反者を朝のSHR後や放課後に個別指導を行った。	・毎月の身なり指導週間を活用し、身なり指導を行った。	・自転車の施錠や、週末に向けての交通安全の注意喚起を行った。	・勤怠指導対象者に指導を行った。・毎朝、玄関前で遅刻減少に向けての声掛けを行った。	・学年集会等を実施し注意喚起を行った。
	(2) ・毎朝、普通教室棟前や、職員室前に立ち、職員側から挨拶をした。 ・イエローカード指導になった生徒に対して、声かけ・反省文指導を行った。 (反省文指導5件。特別指導3日4件。)	・髪型、眉毛かきなど、進路指導部と連携して、許容範囲を示し身なり指導を行った。	・学年集会等を実施し注意喚起を行った。	・毎朝、玄関前で遅刻減少に向けての声かけを行った。 ・職員室等への入退室の挨拶指導を行った。	・3月に生徒指導講話を実施します。
	(3)				
評 価 基 準	5 全体の9割以上できている 4 全体の7割以上できている 3 全体の5割以上できている 2 全体の3割以上できている 1 全体の3割以下である				
	1学期 目標到達度 (3)	1学期 目標到達度 (3)	1学期 目標到達度 (3)	1学期 目標到達度 (3)	1学期 目標到達度 (3)
	2学期 目標到達度 (3)	2学期 目標到達度 (3)	2学期 目標到達度 (3)	2学期 目標到達度 (2)	2学期 目標到達度 (3)
	学期末 目標到達度 (4)	学期末 目標到達度 (4)	学期末 目標到達度 (4)	学期末 目標到達度 (3)	学期末 目標到達度 (4)
の そ 反 の 省 他	<ul style="list-style-type: none"> ・勤怠指導において、親との連携が難しい生徒ほど、勤怠状況が改善しなかった。 ・身なり指導に関して、特定の生徒がかかっているが、少しずつ改善が見られるようになった。今後も多くの先生方と連携して指導していきます。 ・スマホに対するイエローカードが多い。今一度、マナーの徹底を呼びかける。 				
の 次 課 学 題	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶の啓発や態度の育成。 ・勤怠指導において、親との連携を担任と協力して行っていく。 			要望 生徒指導に対して、全職員のご協力ありがとうございました。 次年度も、ご協力よろしくお願いします。	

令和4年度（3学期）努力目標及び学校内部評価（生徒会）					
努力点	ルールを守り、礼儀正しくあいさつができる生徒	自ら学び・考え、主体的に行動ができる生徒	思いやりを持ち、他者と協働ができる生徒	地域産業の発展に貢献できる生徒	その他
	①生徒の先頭に立ち、率先してあいさつ、正しい言葉が使用できるように指導する。	①PDCAのチェックを行い、中農活性化のための問題発見、解決法を模索する指導を行う。	①各分掌との連携を図り、効果的な生徒会運営を行わせる。	①率先して学校内外の美化活動を行う。	
実践事項	（1学期） ①行事の際には中農マナトレを行ってから行事を行うようにした。だが、まだ率先してあいさつや正しい言葉の使用の面には課題が残っている。	①1学期の多くの行事の中で、主体的に動く姿勢が見られた。また目標達成や問題解決に向けてPDCAサイクルで行動し、他と連携しながら協力する体制をとる姿勢が見られる。	①報告・連絡・相談の体制がしっかりとれており、各分掌と連携を図りながら効果的な生徒会運営が行えている。	①現在計画。これから美化活動にも力を入れていく。	
	（2学期） ①行事の際には中農マナトレを行ってから行事を行うようにした。だが、まだ率先してあいさつや正しい言葉の使用の面には課題が残っている。	①「全県高校生代表者会議グリーンデー募金」など、自分達でアイデアを出し合い取り組んでいた。またHR長会の運営も細かく役割分担をし、自主的に運営を行っていた。	①報告・連絡・相談の体制がしっかりとれており、執行部内で教え合う姿が見れる。また、生徒会室の清掃等も、声を掛け合い皆で協力してやり遂げた。	①毎週木曜日の放課後、生徒会執行部のメンバーで校内のゴミ拾い活動を行った。今後は学校全体での美化活動を計画している。	
	（3学期） ①行事の際には中農マナトレを行ってから行事を行うようにした。また率先してあいさつが出来るようになってきた。	①3年生を送る会や、予餞会の企画・運営を通して、自ら学び、考え、主体的に動いている姿が見られた。アイデアを出し合ったり、即行動に移す実践力もついてきた。	①各係の割当に責任を持ち、関係部署との報告・連絡・相談の体制がとれていた。また新たなメンバーの勧誘を行ったり、仕事を支える様子が見られるなど、他者を思いやる優しさと協働する姿勢が育った。	①毎週木曜日の放課後、生徒会執行部のメンバーで校内のゴミ拾い活動を行った。まだ学校全体での美化活動まで出来ていないので、美化委員との連携などを来年度は行っていきたい。	
評価基準	5 全体の9割以上できている 4 全体の7割以上できている 3 全体の5割以上できている 2 全体の3割以上できている 1 全体の3割以下である				
	1学期 目標到達度（3）	1学期 目標到達度（3）	1学期 目標到達度（4）	1学期 目標到達度（2）	1学期 目標到達度（ ）
	2学期 目標到達度（3）	2学期 目標到達度（4）	2学期 目標到達度（4）	2学期 目標到達度（3）	2学期 目標到達度（ ）
	学期末 目標到達度（4）	学期末 目標到達度（4）	学期末 目標到達度（5）	学期末 目標到達度（3）	学期末 目標到達度（ ）
のそ反の省他					
の次課学題期	あいさつ週間や美化活動など、学校全体に対して、生活習慣や学習習慣を整える活動を行う。 のぼり旗を一新して、挨拶活動やテスト勉強の意識向上に取り組む。			要望	

令和4年度（3学期）努力目標及び学校内部評価（図書視聴覚）

		ルールを守り、礼儀正しくあいさつができる生徒	自ら学び・考え、主体的に行動ができる生徒	思いやりを持ち、他者と協働ができる生徒	地域産業の発展に貢献できる生徒	その他				
努力点		(1) 図書館の有効的な活用を促す (2) 視聴覚室の有効的な活用方法を検討し利用率を上げる	(1) 図書館だよりを発行し、それを通して本紹介と読書を推進する	(1) 図書委員会活動の充実を図る	(1) 図書資料の充実を図る (2) 芸術鑑賞会を通して、情操教育を推進する	(1) 全職員が視聴覚室機器を利用しやすいように、機器整備に努める				
	実践事項	(1) 図書館オリエンテーションなどを通して、有効的な活用を促した。 (2) オンライン配信や授業等で視聴覚室の活用機会が増えた。	(1) 図書委員の生徒たちと一緒に図書便りを作成し、本の紹介や読書を推進した。	(1) 図書委員の生徒たちが、平和資料展の準備、掲示を行った。	(1) 生徒、先生方の実態に応じた図書資料の選定を行った。 (2) 今年度の芸術鑑賞の契約を行い、現在次年度の芸術鑑賞について委員会で検討中。	(1) 視聴覚室、視聴覚機器の使用時のサポートを行った。				
		(1) 生徒用teamsで図書館チャンネルを作成し、よりタイムリーな広報活動を行った。 (2) 視聴覚室利用時の補助や機器の整備を行った。	(1) teamsでの情報発信とともに、図書委員と図書便りを発行し、図書館のイベント案内や読書推進を行った。	(1) 校内読書週間の企画、準備を行い、校内読書週間を盛り上げた。	(1) 古い本を破棄し、要望のあった図書資料を中心に、資料等の充実を図った。 (2) 11月の芸術鑑賞は生徒からも好評であった。委員会にて次年度は「落語」を検討中。	(1) 農業祭に向けて、機器の確認、整備を行い、アンプ、優先マイクを購入し、機器整備に努めた。				
(1) teamsでの図書館情報を発信することで、多くの生徒に図書館利用や読書活動を推進した。 (2) 3学期は、視聴覚室の利用が多い学期であった。引き続き、利用を推進していく。		(1) 図書便り、teamsでの図書館情報の発信を通して、新着図書のご案内や、読書の推進を行った。	(1) 返本の呼びかけなどを、委員会の生徒たちと行った。	(1) 古本の破棄を継続して行い、次年度に向けて、図書資料の充実を図るための計画を行った。 (2) 次年度の芸術鑑賞「落語」の業者選定、日程調整、実施要項を作成し、職員会議で承認を得た。	(1) 卒業式に向けて、体育館放送室の整備を行った。					
評価基準	5 全体の9割以上できている 4 全体の7割以上できている 3 全体の5割以上できている 2 全体の3割以上できている 1 全体の3割以下である									
	1学期	目標到達度 (4)	1学期	目標到達度 (4)	1学期	目標到達度 (4)	1学期	目標到達度 (4)	1学期	目標到達度 (3)
	2学期	目標到達度 (4)	2学期	目標到達度 (4)	2学期	目標到達度 (4)	2学期	目標到達度 (4)	2学期	目標到達度 (4)
	学期末	目標到達度 (4)	学期末	目標到達度 (4)	学期末	目標到達度 (3)	学期末	目標到達度 (4)	学期末	目標到達度 (4)
のそ 反の 省他										
の次 課学 題期	①視聴覚室、放送室の整備、備品の確認を引き続き行う。 ②定時制とも連携を密にはかりながら、図書館運営を行っていく。				要望①視聴覚室の奥の部屋に、物を置かないでいただきたいです。他部、個人の物は今年度中に、処分や撤去をお願いします。					

令和4年度（3学期）努力目標及び学校内部評価（保健体育部）

努力点	ルールを守り、礼儀正しくあいさつができる生徒	自ら学び・考え、主体的に行動ができる生徒	思いやりを持ち、他者と協働ができる生徒	地域産業の発展に貢献できる生徒	その他
	①毎日の検温報告を確実に行うよう声かけする。	①感染予防対策（マスク着用、手指消毒、換気、密を避ける、等）を自主的に行えるよう指導する。 ②自分の健康は自分で守るという意識を持たせるような声かけをする。	①性・エイズ・人権の講話等を通し、人の価値観には多様性があることを伝える。	①自分の症状を言語化し、自分の意志を他者へ伝えることができる生徒を育てる。いろいろな場面で自己決定できるような機会を作る。	
実践事項	(1) ・検温報告の声かけを行っている。 ・検温報告が日課となるような声かけ。	・感染予防対策の指導最中である。	・2学期に実施予定。	・保健室に来室した生徒一人一人に症状を自分で説明させ、休養・帰宅等の相談を行い、自己決定させる機会を設けている。	
	(2) ・基本的な感染症対策の継続の声かけを行っている。	・健康管理の指導最中である。	・3学期（1月）に実施予定。	・保健室に来室した生徒一人一人に症状を自分で説明させ、休養・帰宅等の相談を行い、自己決定させる機会を設けている。	
	(3) ・基本的な感染症対策の継続の声かけを行っている。	・健康管理の指導最中である。	・講話を実施し、人の価値観には多様性があることを生徒に伝えることができた。	・保健室に来室した生徒一人一人に症状を自分で説明させ、休養・帰宅等の相談を行い、自己決定させる機会を設けている。	
評価基準	5 全体の9割以上できている 4 全体の7割以上できている 3 全体の5割以上できている 2 全体の3割以上できている 1 全体の3割以下である				
	1学期 目標到達度 (3)	1学期 目標到達度 (4)	1学期 目標到達度 ()	1学期 目標到達度 (3)	1学期 目標到達度 ()
	2学期 目標到達度 (4)	2学期 目標到達度 (4)	2学期 目標到達度 ()	2学期 目標到達度 (4)	2学期 目標到達度 ()
	学期末 目標到達度 (4)	学期末 目標到達度 (4)	学期末 目標到達度 (5)	学期末 目標到達度 (5)	学期末 目標到達度 ()
のそ 反の 省他					
の次 課学 題期	・自己の健康管理の指導を継続させる。			要望	

係		令和4年度（3学期）努力目標及び学校内部評価（環境整備部）				
努力点		ルールを守り、礼儀正しくあいさつができる生徒	自ら学び・考え、主体的に行動ができる生徒	思いやりを持ち、他者と協働ができる生徒	地域産業の発展に貢献できる生徒	その他
		ゴミの受け渡しの際に礼儀正しくする。（お願いします。ありがとうございます。）	ゴミ分別の仕組みを正しく理解し、との通りに行動できる。	他者との共用スペースを清潔に保つように心がける。	校内外の清掃・環境美化活動に積極的に参加する。	
実践事項	（1）	ゴミ集積所での受け渡しの際に礼儀正しくする。	うるま市におけるゴミ分別方法を正しく理解し、分別し処理できた。	トイレなどトイレットペーパーなどの補充もしっかりできた。	全体清掃が1回実施した。	
	（2）	ゴミ集積所での受け渡しの際にあいさつを交わしゴミを置く事ができるようになった。	正しい分別が行われるようになった。	清掃用具丁寧に扱うことができた。	農業祭前に全体清掃が実施し、きれいな環境で来場者を迎えることができた。	
	（3）	清掃用具を受け渡すさいに礼儀正しくあいさつすることができた。 ゴミ集積所での受け渡しの際にあいさつを交わしゴミを置く事ができた。	分別してゴミが捨てられた。	トイレットペーパーが便器に大量にすれたれていることは残念であった	ワックスがけ作業ご協力ありがとうございました。きれいな環境で入試業務を迎える事ができた。	
評価基準		5 全体の9割以上できている 4 全体の7割以上できている 3 全体の5割以上できている 2 全体の3割以上できている 1 全体の3割以下である				
	1学期	目標到達度（3）	1学期 目標到達度（4）	1学期 目標到達度（4）	1学期 目標到達度（3）	1学期 目標到達度（ ）
	2学期	目標到達度（3）	2学期 目標到達度（4）	2学期 目標到達度（4）	2学期 目標到達度（3）	2学期 目標到達度（ ）
	学期末	目標到達度（4）	学期末 目標到達度（5）	学期末 目標到達度（3）	学期末 目標到達度（5）	学期末 目標到達度（ ）
その他	農業祭や入試前に清掃、ワックスがけ作業ができたことは、宝刀に感謝です。来年度もご協力宜しくお願いします。					
次課題	ワックスがけ作業時には、ポリッシャーを使用せず、スカッチブライドで汚れを落としたいと言うクラスがありましたので、他校から借用せずに使用するかしらないか希望をとってワックス作業に取りかかる。ポリッシャーを使用する場所の担当者は、事故が起こらないように指導宜しくお願いします。				要望	

令和4年度（3学期）努力目標及び学校内部評価（教育相談部）										
努力点	ルールを守り、礼儀正しくあいさつができる生徒	自ら学び・考え、主体的に行動ができる生徒	思いやりを持ち、他者と協働ができる生徒	地域産業の発展に貢献できる生徒	その他					
	あいさつ、声かけで生徒の体調確認、相談しやすい体制づくりを行う。	関係職員、カウンセラーと連携し、生徒の自己理解を促す。	生徒自身の健康を守り、他者理解ができるよう個別面談、カウンセリングを充実させる。	基礎学力の定着へ向け、ICTの活用、関係職員と連携し支援する。						
実践事項	(1)	・あいさつ、声かけの実施 学習室や相談室の利用の仕方、マナーについて指導をおこなった。	・担任、学科長と連携し早期にスクールカウンセラーと生徒の面談を行っている。 ・保護者、担任、学科、スクールカウンセラー面談等、連携した支援体制づくりを行っている。	・担任、学科、教科担任、生徒指導、関係職員と連携して情報共有をおこなった。(校内ケース会議の実施) ・要対協世帯、福祉機関との連携が必要な世帯への対応、担任、学科と情報共有。	・学習支援が必要な生徒について、担任、教科担任、学習支援員と連携して取り組んでいる。 ・支援員配置生徒17名の特別支援報告の毎月の報告物提出					
	(2)		・カウンセリングの呼びかけ 生徒への個別面談を行った	・就学支援員(心理カウンセラー、スクールソーシャルワーカー)との連携によるカウンセリング実施。	・ICT教育支援機器の借用状況報告の毎月の報告、生徒の使用状況の確認を行っている。					
	(3)									
評価基準	5 全体の9割以上できている 4 全体の7割以上できている 3 全体の5割以上できている 2 全体の3割以上できている 1 全体の3割以下である									
	1学期	目標到達度 (3)	1学期	目標到達度 (4)	1学期	目標到達度 (4)	1学期	目標到達度 (3)	1学期	目標到達度 ()
	2学期	目標到達度 (3)	2学期	目標到達度 (4)	2学期	目標到達度 (4)	2学期	目標到達度 (3)	2学期	目標到達度 ()
	学期末	目標到達度 (4)	学期末	目標到達度 (5)	学期末	目標到達度 (4)	学期末	目標到達度 (4)	学期末	目標到達度 ()
その他	・担任、学科長、スクールカウンセラー・就学継続支援員(心理職)・ソーシャルワーカーと連携しながら生徒ケアをおこなうことができた。 ・要支援生徒について中学校からの引き継ぎ、支援員配置について個別面談ができた。									
次課題	・スクールカウンセラー、就学支援員(心理カウンセラー、ソーシャルワーカー)による面談の記録整理、引継ぎについてICT活用しできるだけ早期にまとめていきたい。						要望			